

平成 30 年度 第 3 回理事会議事録

◇日時：平成 30 年 8 月 31 日(金)19:00～21:30

◇場所：宮城県臨床検査技師会 事務所

仙台市若林区清水小路 5-6 エステート五ッ橋 704 号

TEL: 022-723-4896

◇出席者：藤巻、渡辺、鈴木（里）、佐藤、高橋、小塚、菅原、阿部、播磨、
高崎、今野、及川、小野寺、鈴木（宏）、武田各理事
大森、丸勢各監事

◇欠席者：大柳理事、金沢理事

◇議長：藤巻 慎一

◇書記：及川 圭子

1. 前回議事録の確認

各自、資料確認のこと。(資料①)

2. 理事行動

藤巻：6/23 日臨技総会出席（東京）

鈴木、大柳、大森：7/21～22 検体採取等厚生労働省指定講習会実務委員（仙台）

3. 審議事項

1) 事務局(鈴木里香事務局長) 資料②

- ・ 事務所シリンダー錠交換について：見積もり（2社）は資料⑥参照

現在の錠の状態を鑑み、ノブを含めての交換が承認された。

（鍵商イシカワに依頼。日程等調整する。）

- ・ 表彰委員会の設立について

近年表彰委員会が設置されていなかったが、宮城県等、他団体から表彰者の推薦依頼があった場合に対応できるよう、委員会を立ち上げたい。

丸勢監事より、現在、宮臨技の『組織運営規程』『表彰規程』内の表彰委員会の項は、全削除してある。規程を改定した上での委員会設立が望ましいのではないかとのコメントあり。今回の理事会では、『表彰規程』を戻すことを承認し、次回改定案を提示する。設立については次回の理事会で決定することとした。

- ・ 定期便発送について（資料②-2）

発送内訳：ひと月 450 件弱の発送あり。うち、約 250 件が、自宅あて送付。

その半数以上が、施設登録あり。手間と発送費用を抑えるためにも発送先をまとめるなどの整備を行いたい。

→担当者を決め、整備にあたる。(金沢・小塚・鈴木（里）・佐藤・大場で対応)

- ・ 生涯教育制度の点数登録について

対応について、資料②-3 参照に沿って対応することを確認した。

- 「会員で受付した非会員」について、本人にお知らせを出す。
明らかに非会員の場合は入会案内を送付する。
- ・ 事務員大場さんの雇用契約更新について
2018年10月以降の契約更新については内諾済み。時給については、本人と事務局長・会計で相談する。(配偶者の扶養の範囲内で。)
- 2) 学術部 (阿部学術副部長)
- ・ 研修会時のアンケートについて 資料②-5
100名以上参加の研修会について、アンケートを紙からWeb形式に変更したいとの提案あり。(集計作業の負担軽減の為。)
長所・短所説明のうえ、試験的に実施することが承認された。(Google フォーム)
- 3) 精度管理部 (播磨精度管理部長)
- ・ 宮臨技精度管理について 資料②-5 (追加資料あり)
10/8の発送にむけ、準備中。
アドバイザーに委嘱状送付済。
血液部門の精度管理で使用する血液の提供者(ボランティア)に苦慮している。協力費について・公募方法について、理事会としての考えを示してほしいとの要望あり。今後のこともあるので、確立しておきたい。
→謝礼: 講師30分までの5000円に対応(金券で扱う。)
提供者: 血液部門だけでなく、学術部門員に幅広く声掛けをして募ることで承認。
(リスク対応については日臨技の全員加入の保険適応)
 - ・ 精度管理資料発送に関する梱包作業・検体保管について
多大な資料の保管場所が必要なため、東北大学でしか対応できない状況である。現在は、諸手続きを精度管理部長が行っているが、宮臨技として東北大学に協力依頼が必要か。
→協力依頼状を作成し、藤巻会長に送付する。
- 4) 公益事業部 (小野寺公益部長)
- ・ 公益事業スタッフの委嘱状について 資料②-7
その都度、委嘱状を発行することで承認。
(発行時に会長と事務所に伺い、会長の承認を得たうえで発行)
 - ・ 検査と健康展派遣医師からの提案について
検査と健康展を、検査説明の練習の場とする件について、承認された。
 - ・ ピンクリボンについて
スマイルウォークは今年から中止。
ピンクリボン仙台推進委員会主催の講演会開催。(2018年10月21日)
宮臨技はこの委員会に含まれるが、この講演会を生涯教育の対象としてよいか?
→参加者は抽選にて選定のため、公平性の観点から対象にしない。

4. 報告事項

1) 会長（藤巻会長） 資料②-1

- ・ 日臨技総会の報告 資料③

○審議事項はすべて承認された。

○総会議決権行使について。来年は出席率を上げられるよう、働きかけをしたい。

- ・ 『医療法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備に関する省令の施行について』の会員への周知について。

10月22日に研修会を実施する。当該文書は日臨技HPに掲載されており、また県からの通知が各施設に郵送されていることから、宮臨技会員向け周知については当分行わない。

2) 事務局（鈴木事務局長）

- ・ 宮城県より、文化の日表彰候補者の推薦依頼あり

→該当者なし

- ・ 医療功労賞表彰候補者の推薦依頼あり（過疎地域での医療活動貢献者対象）

→該当者なし

- ・ 現在の会員数 : 1083名（8/31現在）

3) 総務部（高橋総務部長）

- ・ 一般社団法人 役員変更登記申請、完了。

（マニュアル作成済）

4) 学術部（小堺学術部長） 資料②-4

- ・ 研修会準備物リストの運用開始（8/8～）：概ね好評
- ・ 依頼状などの時候挨拶の統一：今後各部門のひな形の統一および周知予定
- ・ 研修会開催履歴等は資料参照
- ・ 研修会内容承認について：4名で確認後理事に配信（順調に運用）
- ・ 三宅元理事より、認知症認定資格更新に関して、研修会開催の相談あり
：資格保有者の人数や研修会の制限等、藤巻会長が確認後再検討する。

5) 副会長（渡辺副会長）別紙資料

- ・ 『乳房超音波技術講習会』開催：2019年4月6日～7日
- ・ 今回は実行委員に渡辺副会長が加わった。
- ・ 宮臨技に共催の依頼：承認（共催申請を実行委員会より提出してもらう）
→共催になると、抽選時、宮臨技の技師を優先して選考。

6) ニューリーダー研修会について（播磨精度管理部長） 資料⑦

- ・ 今年中に研修会を開催：12月に予定

対象人数：20名程度

会費 : 5000円くらいになってしまうため要検討

会場 : 東北大学

企画については後日配信する。

- ・ 今年度の日臨技開催の研修会には播磨理事出席。
5. 第50回みやぎ医学検査学会準備 進捗状況(大森学会長)資料⑨・⑩
- ・ 8月20日に会場確認実施(別紙参照)
 - ・ 9月6日に実行委員会開催し、役割を確認した後、実務委員に配信予定。
 - ・ 横断幕、ランチョンセミナーのパネル、発注済(36720円)
 - ・ 会場費、前日までに支払いのこと。
 - ・ 発表データは9/3までに提出。9/6の実行委員会で確認する。
5. 記念誌作成 進捗状況(武田広報副部長)
- ・ 8月21日に最終稿を送る。
(10月中旬には発送できる予定)
 - ・ メール審議で2社の見積もり内容を検討し、印刷業者選定・理事会で承認された。(タニウチ印刷)
6. ニュースみやぎの企画について
- ・ 金沢広報部長、急遽欠席の為資料提出
各学術部門の・紹介活動予定などを掲載予定(会長・学術部長などには内諾済み)
9月上旬に依頼予定。
7. 連盟について(渡辺副会長)別紙資料あり
- ・ 平成30年第1回日本臨床検査技師連盟常任執行委員会報告
「連盟加入率低迷への対策」が報告された。
学会の際ブースを設ける等して協力を促す。

次回理事会予定 平成30年10月19日(金)19時から

以上

平成30年8月31日

一般社団法人 宮城県臨床検査技師会

会長: 藤巻 慎一

監事: 大森 智子

監事: 丸勢 共子